

令和 7 年度第 2 回新型インフルエンザ等対策行動計画部会 議事録

1 日時 令和 7 年 8 月 5 日（火） 19 時 00 分～19 時 30 分

2 開催方法 Teams によるオンライン開催

3 出席者

【委員】（6 名出席）

オンライン：岡部委員、金井委員、坂木委員、讃井委員、澤登委員、池田委員

【事務局】縄田保健医療部長、坂医療政策局長、本多参事、谷口感染症対策課長及び担当者

【傍聴者】一般の傍聴希望者なし

4 議題等

（1）議題

ア 埼玉県新型インフルエンザ等対策行動計画ガイドラインの最終案について

イ 埼玉県新型インフルエンザ等対策行動計画の進捗管理について

（2）報告

ア 医療措置協定の締結状況について

5 内容

（1）開会

（2）議題

ア 埼玉県新型インフルエンザ等対策行動計画ガイドラインの最終案について

資料 1－1、1－2に基づき事務局より説明した。

【質疑・意見等】

○ 委員

- ・ 全部目を通していただいた。異議はない。大変良いものができたが、問題は実効性だと思う。現場レベルでの日頃からの訓練が大切だと思う。

○ 委員

- ・ 異論はない。外国人の対応について、医療現場でもさまざまな課題が起きているように思う。ガイドラインに載せたことを確実に実行していくことが重要だと思う。

○ 委員

- ・ 看護協会で育成している災害支援ナースについて、ガイドラインに記載を加えていただき大変よかったと思う。今年度の養成で3年目に入っていて、今後も続けていく。年間100名単位で養成しているが、医療機関が県と協定を結ばないと活躍できないので、医療人材課とも連携をとって数が増えるようにしてもらえばよい。

○ 委員

- ・ 内容について十分である印象である。政府行動計画が改定された後、県では地域の特性を踏まえた検討を進めてきた。委員の先生方、専門の先生方のお話が反映されたものが出来上がったと考えている。問題は全くなく、素晴らしいものであると考えている。

○ 委員

- ・ 異論はない。関係者の皆様に素晴らしいものを作っていただいたと思う。前回の新型コロナウイルスのパンデミックのように、突発的に発生し、感染が広がることがあるので、機動的でフレキシブルな運用ができるかが重要である。また、平時における準備も重要である。

○ 委員

- ・ 時が経つと、環境も変わるため、それに応じて見直しを行い、実効性を確保していただきたい。地域特性が記載されている箇所についても、適宜見直していただけるとよい。どこに出してもはずかしくないものができたと思う。

イ 埼玉県新型インフルエンザ等対策行動計画の進捗管理について

資料2に基づき事務局より説明した。

【質疑・意見等】特になし

(3) 報告

ア 医療措置協定の締結状況について

報告1に基づき事務局より説明した。

【質疑・意見等】特になし

(3) 閉会